



Kichijoji Catholic Church
カトリック吉祥寺教会



教会報

2026年2月号

キリストのうちにわたしたちの復活の希望は輝く



神の母聖母マリアのお祝い（1月1日）

典礼を理解する ― カトリック信仰の核心について（その4）

主任司祭 B. Nowak SVD



第4章 司祭キリストとその民

すべての典礼において、永遠の大祭司であるキリストご自身が行動されます。たとえ人間の司祭を用いるとしても、キリストこそが真の執行者です。司祭が「これはわたしのからだである」と唱えるとき、司祭はキリストの名において語ります。典礼において聖別し、祝福し、罪をゆるし、聖化するのはキリストご自身です。

そして、教会、すなわち洗礼を受けた私たち全員が、キリストの司祭職にあずかっています。すべての信徒は、受動的な傍観者としてではなく、共同参加者として典礼に参加する権利と義務を持っています。信徒は、司祭と共に、神への賛美のいけにえをささげます。私たちの祈り、聖歌、姿勢、そして沈黙は、有意義なものです。それらは共同の信仰行為の一部なのです。

さらに、典礼は対話です。神が働き、人が応えます。この「聖なる交換」において、神は恵みを与え、人は賛美と感謝をささげます。こうして救いと世界の聖化が実現されます。だからこそ、すべてのミサ聖祭、すべての秘跡は宇宙的な出来事なのです。それは私たちだけでなく全世界を包み込み、万物がキリストのいけにえと結び合わされるからです。

まさにだからこそ、典礼は教会生活において非常に重要なのです。典礼の中で、信じる者の共同体は祈り、交わり、ゆるし、奉仕を学びます。典礼においてこそ、教会はその真の姿、すなわちキリストのからだとなっているのです。

*

なぜ水、パン、ぶどう酒、油は典礼においてそれほど重要なのでしょうか。どうして、このような単純なしるしを通して神は恵みを伝えることが可能なのでしょうか。次の章では、典礼の秘跡的次元に焦点を当て、すべてのミサ聖祭が天国にふれるものであることを解き明かします。



「カトリック教会のカテキズム」より

- 1118 諸秘跡は、二重の意味で、つまり「教会による」また「教会のための」という意味で、「教会の」秘跡です。「教会による」というのは、教会が、聖霊の派遣を受けてそこで働くキリストのわざの秘跡であるからです。「教会のための」というのは、諸秘跡が「教会をつくる秘跡」であるという意味です。諸秘跡は、とりわけエウカリスチア（聖体）の秘跡において、愛である三位一体の神の交わりの神秘を人々に示し、分け与えてくれるからです。
- 1119 教会は頭であるキリストと「唯一の神秘的なペルソナ」を形づくりながら、秘跡の中で「有機的に構成された」「祭司的共同体」として行動します。洗礼と堅信とによって、祭司的民は典礼を祝うにふさわしいものとなります。他方、ある信者たちは聖なる叙階を受け、「神のことばと恩恵をもって教会を牧するために、キリストの名において立てられるのです」。
- 1120 叙階された奉仕職、すなわち「奉仕的祭司職」は、洗礼による祭司職に奉仕するものです。この奉仕職は、諸秘跡を通して、キリストが聖霊によって教会のために働くことを保証します。御父が人となられた御子にゆだねられた救いの使命は、使徒たちにまた使徒を通してその後継者たちにゆだねられています。後継者たちはイエスの霊を受け、イエスの名によって、イエス自身として行動します。このように、叙階された奉仕者は、典礼行為を使徒たちが語り行ったことに結びつけ、また、使徒たちを通して、秘跡の源であり土台であるキリストが語られ行われたことに結びつける、秘跡的なきずななのです。



新年のお祝いのミサ（ベトナムコミュニティ）

ベトナムには新たな1年の始まりに、神の御言葉をいただく、おみくじのようなものがあります。Hái lộc thánh（聖なる芽を摘む）と呼ばれ、ミサの後に多くの信者が教会で引き、1年の指針とします。今年は吉祥寺教会でもベトナム語のミサで行われました。枝に付けられているものを選び、その中に書かれている御言葉を胸に、1年を過ごしていくそうです。



サント・ニーニョのお祝い（フィリピンコミュニティ）

サント・ニーニョ（幼子イエス）の祝祭は、今年、吉祥寺カトリック教会フィリピン人カトリック共同体により、二つの集いを通して祝われました。

サント・ニーニョは、フィリピン人カトリック信者にとって、信仰と希望、そして家庭の祝福を象徴する存在です。

2026年1月18日、吉祥寺カトリック教会において「サント・ニーニョ祭」のミサが行われ、共同体の信者はサント・ニーニョ像を持参し、祝福を受けました。続いて、2026年1月24日、カテドラル聖マリア大聖堂にて、**フィリピン人諸団体・共同体の集い（Gathering of Filipino Groups and Communities）**主催によるサント・ニーニョ祭が開催され、本共同体も参加しました。ミサは東京教区補佐司教アンドレア・レンボ司教の司式により行われ、ザカリー・スミス神父も共同司式されました。説教では、フィリピン人カトリックの信仰生活におけるサント・ニーニョの大切さが語られました。集いでは、複数のフィリピン人教会共同体によるシヌログ・ダンスも行われ、信仰と文化を喜びのうちに分かち合う、意義深い一日となりました。



新成人のお祝い



1月18日、新成人のお祝いをミサの中で行いました。今年は、2名の若者たちのお祝いを致しました。将来の教会を担う世代の若者たちです。勉学にスポーツに忙しい日々を送る若者たちですが、彼らの今後の活躍と飛躍をお祈りください。おめでとうございます✨

日曜学校始業式



1月18日、日曜学校の始業式が行われました。その後は、主任司祭のオートミールクッキー作りイベントが行われました。初めて司祭館の中に入る子供たちはクッキー作りにも司祭館にも興味津々でした。

聖アーノルド・ヤンセン、ヨセフ・フライナーデメッツ祝日



1月15日は聖アーノルド・ヤンセンの祝日、29日は聖ヨセフ・フライナーデメッツの神言会祝日でした。この祝日の祈りを捧げるため、1月19日に聖霊会小金井修道院のシスターたちと東京都内の神言会会員が吉祥寺教会に集まって静修と祈りの会が行われました。

ヨゼフ会より

ヨゼフ会は「聖ヨゼフ」の精神に基づきカトリックの信仰を深め、教会共同体の発展に貢献するとともに会員の成長と会員相互の親睦を図ることを目的としています。現在、毎月第一日曜日、午前10時から信徒会館2階の小ホールで例会を持ち、活動しております。毎年7月には好評の軽井沢セミナー

（クララ修道会での一泊二日の黙想会）を、秋季には聖霊修道会で日帰り黙想会も行っておりまいた。また年4回、ヨゼフ会会報の『こみゅにおん』も発行しております。現在会員数33名で活動しています。また、平成12年以降に帰天され、お見送りした会員は現在、53名にもなりました。一緒に吉祥寺教会で信仰共同体を支え、指導して頂いた素晴らしい先輩信徒達でした。今年の1月の例会にて、信仰と会員相互の親睦を深めるために近隣教会への訪問と交流、施設入居中の会員訪問、社会見学、勉強会等々を計画いたしました。吉祥寺教会の壮年の信徒の皆さん！是非ともヨゼフ会を活用して、せっかく神様から頂いたお恵みのカトリックの信仰生活を一緒により豊かなものにしていきませんか！ヨゼフ会の活動はオープンです。見学・訪問大歓迎です。興味のある方はいつでも事務室までお尋ねください。お待ちしております。コロナ禍の影響と思われますが、かつての吉祥寺教会のあの賑わいはどこへ行ってしまったのでしょうか。老いも若きも、また国は違っても吉祥寺教会の信徒全員が一つになりたいですね。もう一点は地区集会のことです。もう少し地区集会の機能を整備して、信徒の支え合いや教会との橋渡しの連携などを考えても良いのではないのでしょうか。ヨゼフ会としてお手伝い出来たら嬉しいです。ご一緒に考えてはみませんか？



お知らせ

ミサの時間

主日のミサ・Sunday Mass	
土曜日・SATURDAY	17:00
日曜日・SUNDAY	9:00
	10:30
	17:00
第一日曜日 (英語)	14:00
1st Sunday: (English)	
第二日曜日 (ベトナム語)	14:00
Chúa Nhật thứ hai (Tiếng Việt)	
第三日曜日 (タガログ語)	14:00
3rd Sunday (Tagalog)	
第五日曜日 国際ミサ	10:30
5th Sunday: International Mass	
週日のミサ・Weekday Mass	
月、火、水曜日・MON, TUE, WED	6:45
木曜日・THU	18:30
金、土曜日・FRI, SAT	10:30

- 【お掃除】
2月22日 (日) 10:30ミサ後

【枝の回収】
2月15日まで

【灰の水曜日】
2月18日 (水) 6:45・18:30

【灰の式】
2月21日、22日各主日ミサ後

【サンパウロ出張販売】
3月22日 (日)
- 【四旬節黙想会】
3月7日 (土)
16:00 講話
ジェブラ神父様

16:50 共同回心式
17:00 ミサ

3月8日 (日)
8:50 共同回心式
9:00 ミサ
10:00 講話
ジェブラ神父様

10:50 共同回心式
11:00 ミサ



講座の時間割

曜日	時間	講座名	担当者	場所	備考
火	10:00 毎週・月の第1火休み	聖書の朗読と分かち合い	フリッツ神父	小ホール	対象: 信者、一般の方 内容: 新約聖書・日本語
	11:00 毎週・月の第1火休み	聖書入門	ボクダン神父	中ホール	対象: 信者 内容: 福音書
水	11:00 毎週・月の第1水休み	典礼暦	ヒ神父	中ホール	対象: 信者 内容: 年間の典礼暦を学び、味わう
	19:00 毎週・月の第1水休み	Introduction to the Old Testament	Fr. Zachary	中ホール	Intended audience: general public Content: The Old Testament
木	10:00 毎週・月の第1木休み	Bible reading and sharing	Fr. Frytz	小ホール	Intended audience: general public Content: The New Testament
	11:00 毎週・月の第1木休み	聖人伝	ヒ神父	中ホール	対象: 信者 内容: その週・月に祝う聖人について学び分かち合う
金	19:00 毎週・月の第1金休み	キリスト教基礎	ボクダン神父	中ホール	対象: 一般の方、洗礼・堅信の準備をする方 内容: カトリック教会の基本的な教え
	11:00 毎週・月の第1金休み	旧約聖書入門	ザック神父	中ホール	対象: 信者、一般の方 内容: 旧約聖書
土	11:00 毎週・月の第1土休み	キリスト教基礎	ボクダン神父	中ホール	対象: 一般の方、洗礼・堅信の準備をする方 内容: カトリック教会の基本的な教え
	15:30 毎週・月の第1土休み	聖書の分かち合い	ボスコ神父	大ホール	対象: 信者 内容: 次の主日の福音を分かち合う



【吉祥寺教会公式LINE】



週に1度、主任司祭より福音のメッセージと教会からのお知らせが配信されます。是非ご登録ください。

＜カトリック吉祥寺教会＞

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-7-8

TEL 0422-44-0181/FAX 0422-44-0180

URL <https://svdtokyo.jp/>

＜教会維持献金振替口座 郵便振替＞

口座番号 00120-1-106084 カトリック吉祥寺教会

＜教会事務室受付時間＞

火・水・木・金曜日 10:00～15:00

土曜日 10:00～17:00

日曜日 9:00～15:00

